

(様式3)

事業所名 グループホームゆとりの里

## 目標達成計画

作成日 平成 26 年 1 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援について、利用者本人並びに家族との話し合いはあるもののかかりつけ医等関係機関との連絡、スタッフの共有意識が希薄になっている。	事業所の指針を明確にし、スタッフ全体が理解し、一人ひとりの支援に向けていくことが出来る。	・事業所の指針を整備する ・本人、家族との話し合いを持ち再度確認する ・かかりつけ医への相談、急変時の対応方法確認 ・持病についての理解	12 ヶ月
2	13	夜間は、職員一人になり、また、自力で避難できる方が少なく、災害時、避難誘導に不安がある。	事業所自ら、地域への働きかけをし、事業所を理解していただくとともに、事業所と地域がつながりを持ち、災害時の協力を得ることが出来る。	・運営推進会議に地域住民の参加を依頼 ・ホーム便りの発行など	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。